

ひたむきに男が愛をぶつける時…大自然が華麗に燃える!



バレリー・ベリン
ウイリー・ネルソン
ジョン・サクソン
ニコラス・コスター
アラン・アルバス

ROBERT REDFORD
JANE FONDA

in A SYDNEY POLLACK FILM
THE ELECTRIC HORSEMAN

監督 シドニー・ポラック
製作 レイ・スターク
脚本 ロバート・ガーランド
音楽 デーブ・グルーシン
歌 ウイリー・ネルソン
●カラー作品●
〈サントラ盤/CBSソニー〉〈原作 邦訳 ヘルルド出版〉

出逢い

ロバート・レッドフォード ● ジェーン・フォンダ

ユニヴァーサル映画
コロムビア映画
CIC配給



★小さな電球を飾りつけたきらびやかなコスチュームに身をつつみ、馬にまたがりスポーツ・ライトを浴びる男。かつては5度も優勝に酔った口デオの世界チャンピオン。今はCMタレントとしてキャンペーンに団中を渡り歩きその身は酒に溺れる毎日――

★一人の女、毎日をスクープ探しに駆け回り自分でつかんだ独占ニュースを電波に流すTVニュース・キャスター。結婚もせず毎日の張りつめた緊張感が彼女に充実な日々を約束していた。

★埋めつくせぬ心の砂漠から逃がれようと、かつて心を躍らせた野性の地をひたすらめざす男と、その男のビュアーな心情にいつか魅せられていくキャリア・ウーマンの心の出逢いを繊細なタッチで描いた愛の名作です。

13年ぶり/今やスーパースターの2人が久し振りに共演!

R・レッドフォードとJ・フォントは、ただ若くお互いに無名だった頃共演した「裸足で散歩」以来実に13年ぶりに再びコンビを組みました。その後、別々の道を歩きながらも人気、実力ともに世界のトップ・スターの座に登りつめたふたり……。

「遠すぎた橋」以来3年ぶりのレッドフォードは押し寄せる出演依頼作の中からじっくりこの作品を選んだというだけあって、ひたすら信念に従った行動をとる男の内面的演技にすばらしいものをみせています。

一方「帰郷」で2度目のアカデミー主演女優賞を獲得。今が彼女の最盛期とも思われるフォントは前作「チャイナ・シンドローム」に続いて再びニュース・キャスターという役柄に挑戦していますが社会的なアピールは今作では置き去って、一人の男を知る事によって精神的に変わりゆく女という微妙な心のゆれ

動きを演じています。

今ハリウッドで「もつとも美しい女」と評価されるフォントは、肉体的な面だけでなくその内からまるで、火山が噴火する為に隆起するようにわき上がる知的な美しさへの絶賛であるのです。

「エレクトリック・ファッシュョン」

紫のサテン地に金とグリーンで縫いとりをほどこして無数の豆電球を埋めこんだコスチュームの仕立代は何と3万5千ドル(約850万円)。豆電球は一個づつ服の裏側を走るワイヤーに溶接されていて、ワイヤーはレッドフォードの肌に直接触れぬよう厚い裏地で入念に配線をカバーしています。それでも一度配線がショートした事があり、レッドフォードの左足に電流がビリビリ…辛い大事には至らなかったのですが、レッドフォード落ちついていわく「これだ本当のホットパンツ」とジョークをとばしました。

最近日本でも似た服を着用するタレントがいますが、そのアイデアは昨年ハリウッドで仕入れているのです。

◆スタッフ◆

監督……………シドニー・ポラック
製作……………レイ・スタック
脚色……………ポール・ギア
原 作……………ロバート・ガランド
撮影……………オーウェン・ロイズマン
音楽……………ウイリアム・ネルソン

◆キャスト◆

サニー……………ロバート・レッドフォード
ハリー……………ジェーン・フォンダ
シャーロット……………バレンティン・ペリンダ
ウエッデル……………ウイリアム・ネルソン
ハント・シアーズ……………ニコラス・コスタ
フィッツジェラルド……………アララン・アーバス
ダニー……………

出逢い

THE ELECTRIC HORSEMAN

◆カラー作品◆

ユニヴァーサル映画/コロムビア映画/CIC配給

ゴールデンウィーク

G・Wロードショー!

特別鑑賞券 ¥1,000

絶賛発売中!

(一般 ¥1,300 の処
大学 ¥1,200)

渋谷東急 (407) 7029

日・祝 9:40 平日 12:00 2:20 4:40 7:00